

安栄丸水産ばらもん株式会社

☎0956-58-4901

安全方針

私たちは、乗船客の安全と人命最優先を命題として全社一丸となって取り組みます。

◎機関、航海計器発航前点検の徹底 ◎安全管理規定遵守の徹底 ◎気象海象状況把握の徹底

安全に係る情報

船名及びトン数		うずしお波羅門	第三波羅門	マリンサポート 波羅門	マリン サポートII	マリン サポートIII	シーバード 波羅門	ビッグ波羅門
旅客定員		18トン・90人	17トン・46人	17トン・60人	18トン・85人	19トン・110人	19トン・12人	19トン・27人
救命設備	救命胴衣大人用	95着	50着	65着	95着	115着	41着	30着
	救命胴衣小人用					20着		
	救命浮環	2個	2個	2個	2個	2個	2個	2個
	救命浮器	22名用2個 8人用1個	8名用4個	8名用4個	22人用2個 8名用1個	22名用3個	22名用2個	10名用3個
	膨張式救命いかだ	—	—	—	—	—	20名用1艇	10名用3艇
無線設備	携帯電話	NTTドコモ通信圏内 エリアマップ別紙	NTTドコモ通信圏内 エリアマップ別紙	NTTドコモ通信圏内 エリアマップ別紙	NTTドコモ通信圏内 エリアマップ別紙	NTTドコモ通信圏内 エリアマップ別紙	NTTドコモ通信圏内 エリアマップ別紙	NTTドコモ通信圏内 エリアマップ別紙
	海上特種無線 VHF	—	—	—	—	—	—	—
	衛星電話	—	—	—	—	—	有	有
	緊急手続	NTTドコモ通信圏内 エリアマップ別紙	NTTドコモ通信圏内 エリアマップ別紙	NTTドコモ通信圏内 エリアマップ別紙	NTTドコモ通信圏内 エリアマップ別紙	NTTドコモ通信圏内 エリアマップ別紙	NTTドコモ通信圏内 エリアマップ別紙	NTTドコモ通信圏内 エリアマップ別紙
船舶検査受検日	令和5年3月9日	令和5年9月30日	令和5年5月19日	令和5年7月13日	令和5年7月15日	令和5年8月30日	令和5年3月9日	
保険	船客傷害賠償保険	5千万円／1人						
	契約期間	令和5年3月18日～ 令和6年3月17日	令和5年11月15日～ 令和6年11月14日	令和5年5月2日～ 令和6年5月1日	令和5年3月11日～ 令和6年3月10日	令和5年6月15日～ 令和6年6月14日	令和4年12月26日～ 令和5年12月25日	令和4年12月28日～ 令和5年12月27日
航行海域	旅客定期航路	—						
	旅客不定期航路	<ul style="list-style-type: none"> ・佐世保港・西海橋観潮遊覧航路 ・佐世保港鯨瀬浮棧橋～佐世保港各錨地 ・浦頭客船岸壁棧橋～佐世保港鯨瀬浮棧橋 ・米海軍佐世保基地～米海軍各施設～各錨地 						

◎安全性向上への取り組み

当社は、九州運輸局の許可を受けた旅客不定期航路事業を行っており、運航に際しては九州運輸局に届け出た安全管理規程を遵守し、必要に応じた教育、訓練、機器整備、安全点検を実施しており、人命最優先安全運航を行っています。

- ・緊急時、気象海象の急変、安全に係る情報相互交換等佐世保旅客船協会会員である関係会社との連携を図っています。
- ・定期的な検査をはじめとして、乗組員による整備、発航前点検の徹底等を行い機関、航海計器等の保全を行っています。
- ・旅客船協会の訓練、研修、講習への参加、社内、船内での教育訓練等を行い乗組員安全運航への周知徹底を行っています。
- ・船長採用及び、船長登用については、航路の熟知度、実務経験年数、判断力等を経営トップが判断して船長として任命します。

◎船舶の運航を可と判断する理由

当社の旅客船運航に際しての条件及び対応は、安全管理規程（運航基準、作業基準、事故処理基準）で厳しく定めており、気象、海象の状況、今後の航路海域及び周辺海域、目的港の状況、予報等で、当該船長、運航管理者協議を行い運航中止基準値の場合や、運航中止基準値に達すると予想される場合及び、協議で運航判断に迷う場合は運航を中止します。

・気象海象による運航中止基準

港名	風速	波高	視程	備考
佐世保港	15 m/s 以上	1.0 m 以上	500 m 以下	運航中止基準値以下の場合も、各港の立地条件を考慮し、風向、潮水流等の影響がある場合には、運航を中止します。
浦頭港	15 m/s 以上	1.0 m 以上	500 m 以下	
西海橋公園棧橋	15 m/s 以上	1.0 m 以上	500 m 以下	

◎救命具の設置場所、使用方法 : 船内掲示物でご確認ください

◎緊急避難通路 : 船内掲示物でご確認ください。